

鹿県経営品質賞

昭南病院（曾於） 最高賞に選出

かごしま産業支援センターは8日、県経営品質賞の最高賞「知事賞」に医療法人愛誠会

・昭南病院（曾於市、徳留稔理事長）を選出した。知事賞は2004年の賞創設以来2団体目で、医療機関では初。管理職を任期制に

するなど、働きやすい環境づくりの姿勢が評価された。

県経営品質賞は、日本生産性本部が実施する日本経営品質賞の地域版。組織の社会的責任や個人の能力向上など、課題に取り組む手法や結果を指標に、第

働く環境の改善を評価

三者が審査する。レベルに応じて奨励賞、優秀賞などがあり、知事賞は県の代表となる卓越した取り組みを行う組織に贈られる。知事賞は11年に九州タブチ（霧島市）が受賞している。

昭南病院は、13年に同賞で優秀賞を獲得。職員が出産、子育て後に復帰しやすい雰囲気づくりや60歳以上の継続雇用を進めるなど、職場環境の改善を重ねてきた。日本生産性本

部が医療機関の経営の質を第三者評価するJHQC・クオリティクラス評価委員会でも、16年8月に最上位のSクラス認証を獲得している。

朝戸幹雄院長(57)は「職員が大事にされていると感じることで、患者に良いサービスを提供できる。経営品質の向上は医療の質も高める。職員全員で改善に取り組んだ結果」と喜びを語った。

（高橋祐紀子）